

ご挨拶 (H.14.3.31 任意団体尾北シニアネット設立総会での挨拶)

この会は「パソコンを道具として使い、人生を楽しく暮らそうという人の集まり」を目指して設立されました。

会社をリタイアしたり、子育てが終わった後のシニア世代の第2の人生に、新しい生き甲斐を提供する場を作ろうという考えからスタートしました。

シニア世代の問題点の1つは、人間関係がだんだん少なくなっていく、即ち新しい人間関係を作りにくいということだと思います。

新しい人間関係を築くのに地域的なメーリングリストは非常に有効であると思います。ネット上には、非常にたくさんのメーリングリストや掲示板がありますが、そのほとんどは、参加者が匿名の、発言に責任のないものが多いようです。

そういうものではなく、身元のはっきりした、発言に責任の持てる人たちで構成されたグループのメーリングリストがあったらイイナと思い探していました。

参加者はメーリングリストを中心に、色々な人と知り合い、趣味や生活の幅を広げる、また会として社会との関わりをもち、新しい生き甲斐づくりにも取り組んでいくことが出来る、そんな会を探していたのです。

しかしながら、当地域にそのような会はなかったため、自ら立ち上げようと思い、昨年12月末にホームページを作りました。

今年に入り、「尾北ホームニュース」のご協力を得て、1月26日の号に会設立の呼びかけの記事を掲載してもらいました。

その結果、2月5日までに40人の方からお申し込みいただきました。

その後2月6日に中日新聞の取材を受け、2月7日の尾張版に記事が載りました。

それ以降入会の方が増えまして、現在お申し込み総数154人になっています。

地域も尾北以外にも広がり津島、甚目寺、清洲などから遠く大阪、山口からも入会申し込みがありました。

2月26日に第1回顔合せ会を設け、65名の方が出席されました。その席で運営委員会、事務局などの設置が提案され、また会費についても検討されました。

運営委員については、メーリングリストでご協力いただける方を募り、結果的には私の一存で、運営委員、事務局の候補を選ばせていただき、3月1日第1回役員会(企画運営委員会)を開きました。そこで、役員、役割分担を決定、また会員区分を正会員・

準会員・メーリングリスト会員の3つに分けることを決めました。

会費は年会費1,500円とすることも決定しました。設立総会を3月31日に行うことも決定しました。

また、3月20日、第2回役員会を開催し、会の規則(案)を作成しました。総会の審議事項について検討しました。

そして、3月31日に設立総会を開催し正式に「尾北シニアネット」がスタートしました。今後は、NPO(特定非営利活動法人)の認定を目指して、会員からも周りの人たちからも喜ばれる楽しい会にしてゆきたいと思っています。

H.14.3.31 代表:高橋 道郎

平成15年5月24日

特定非営利活動法人尾北シニアネット

設立代表者 愛知県江南市宮後町砂場東62番地
住所又は居所 氏名 高橋 道郎 印